

2. 大久保駅周辺地区の現況と課題

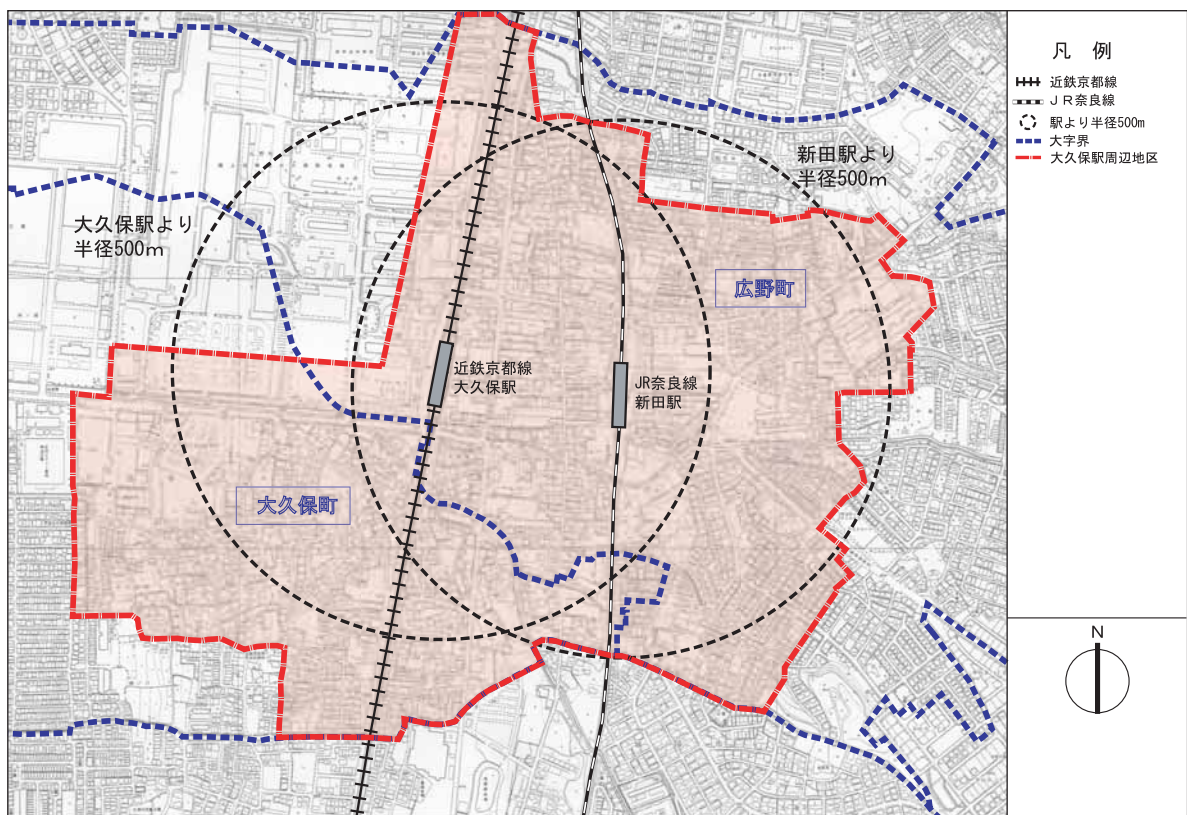
(1) 地区の現況

1) 対象範囲

この整備構想における大久保駅周辺地区の範囲は、近鉄京都線大久保駅とＪＲ奈良線新田駅を中心とする徒歩圏（おおむね半径 500m）を基本とし、町内会・自治会の単位である字界を考慮したうえ、道路、水路などの明確な地形地物を境界として設定します。

地区の大きさは東西方向に約 1,500m、南北方向に約 1,300m となり、その面積は 120 万㎡（120ha）となります。

図 2－1 大久保駅周辺地区の範囲



2) 人口等

本地区の人口は平成 17 年時点で約 7,700 人、世帯数は約 3,300 世帯です。人口、世帯数はやや増加する傾向にあります。

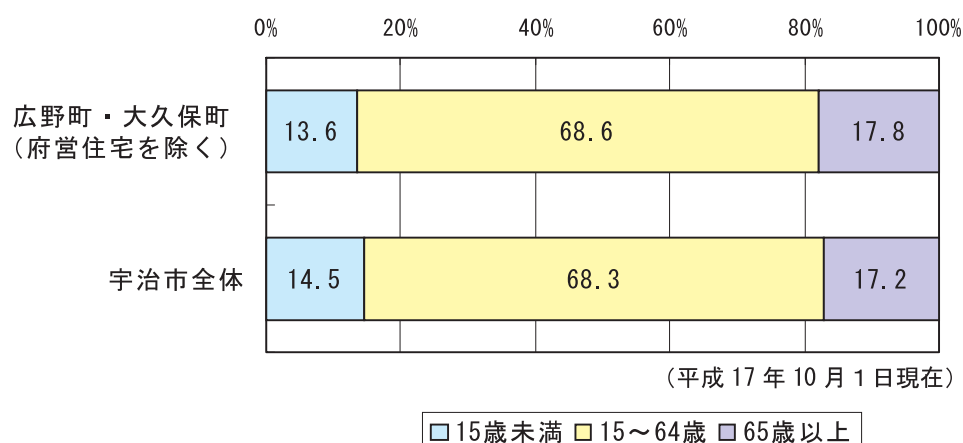
本地区を含む広野町・大久保町（府営住宅を除く）の高齢化率は、平成 17 年時点で約 18%となっており市全体より少し高くなっています。

表 2－1 本地区の人口

区分		平成12年		平成17年		推移 (H17/H12)		備 考
		人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	
地区・合計		7,437	3,019	7,734	3,283	1.04	1.09	
広野町	一里山	875	348	878	361	1.00	1.04	
	茶屋裏	168	88	215	108	1.28	1.23	
	寺 山	1,406	496	1,428	545	1.02	1.10	注)
	中 島	38	14	47	17	1.23	1.23	注)
	西 裏	608	325	603	324	0.99	1.00	
	東 裏	1,039	403	1,290	517	1.24	1.28	
	丸 山	197	72	198	78	1.01	1.10	注)
大久保町	宮 谷	254	87	263	94	1.04	1.08	注)
	大 竹	623	242	596	259	0.96	1.07	
	上ノ山	562	275	596	296	1.06	1.08	
	北ノ山	460	190	467	201	1.02	1.06	
	久 保	566	228	510	222	0.90	0.97	(各年 10 月 1 日現在)
	山ノ内	641	251	643	260	1.00	1.04	注) 市域に占める対象範囲の面積比率にて配分した数値

資料：宇治市統計書、宇治市住民登録数（外国人は除く）

図 2－2 広野町・大久保町（府営住宅を除く）の年齢階層別人口構成



資料：宇治市住民登録数（外国人を除く）

3) 土地利用

本地区では、商業・業務地が近鉄大久保駅とＪＲ新田駅を中心とする区域と幹線道路沿いに集積し、住宅地が近鉄大久保駅及びＪＲ新田駅の周囲に広がっています。その他、近鉄大久保駅の北西は陸上自衛隊大久保駐屯地となっています。

①近鉄大久保駅とＪＲ新田駅との間

駅に近いという優位性を活かし、商業・業務地として多く利用されています。

府道城陽宇治線など幹線道路沿いでは駐車スペースを有する沿道型商業施設※または中高層の業務ビルが立地している一方、その他の区域では平和堂 100B A N店をはじめ、小規模な店舗が多く立地し、商業空間を形成していますが、近年郊外に進出した大型ショッピングセンターへの消費需要の吸引による影響もあり、空き店舗や空地がいくつかみられるようになりました。

一方、旧奈良街道（府道新田停車場線など）沿いに昔からの古い商店がいくつか残っており、歴史的な街なみの保全が求められています。

②ＪＲ新田駅東側

ＪＲ新田駅東側に改札口が設置されておらず、駅に近接した区域においても商業系でない戸建住宅地としての利用が多く、大久保小学校より南側の区域は低層住宅地が形成されています。

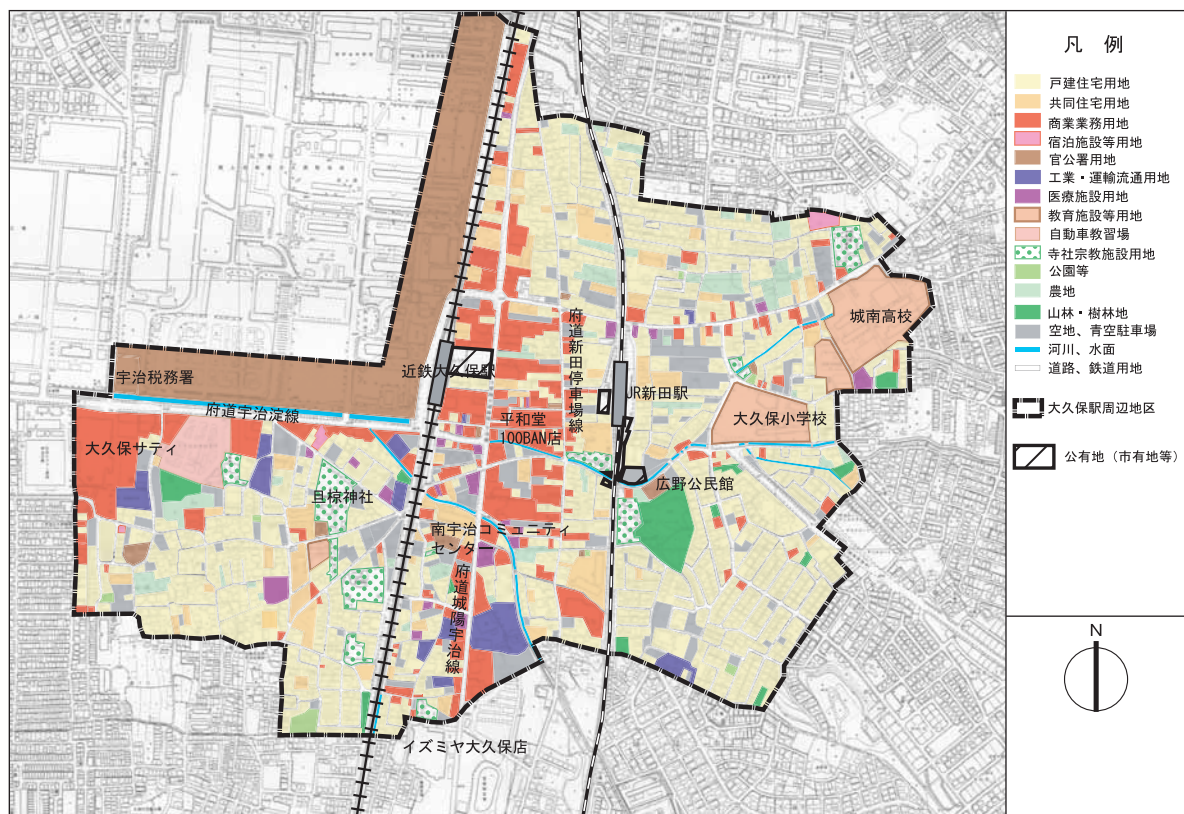
一方、茶畑から転用された東西方向に細長い空地などが存在し、計画的なまちづくりが求められています。

③近鉄大久保駅西側

府道宇治淀線沿いは、大規模店舗である大久保サティや、中小規模の商業施設が立地しています。

府道より南側は旦棕神社など緑地が比較的残っています。

図 2－3 土地利用現況図



(平成 16 年 10 月作成)

4) 道路

南北に走る府道城陽宇治線と東西に走る府道宇治淀線などの幹線道路を軸に府道新田停車場線、市道新田城陽線、市道一里山寺山線などが道路網を形成しています。

幹線道路では、平日混雑度※が 1.0 以上となっており非常に混雑していることから、都市計画道路の整備などにより交通渋滞を解消することが強く求められています。

表 2-2 主要道路の 12 時間あたり交通量

路線名	観測地点名	自動車類（台）			歩行者 類(人)	自転車 類(台)	動力付き 二輪車類 (台)	平日 混雑度	伸び率 H11/H9
		合 計	乗用車類	貨物車類					
(府) 宇治淀線	大久保町田原	17,427	13,517	3,910	4,375	1,530	1,760	2.04	1.20
(府) 城陽宇治線	槇島町一ノ坪	16,775	11,439	5,336	394	1,069	1,804	1.63	1.03

(平成11年10月7日現在)

資料：平成 11 年度全国道路交通情勢調査

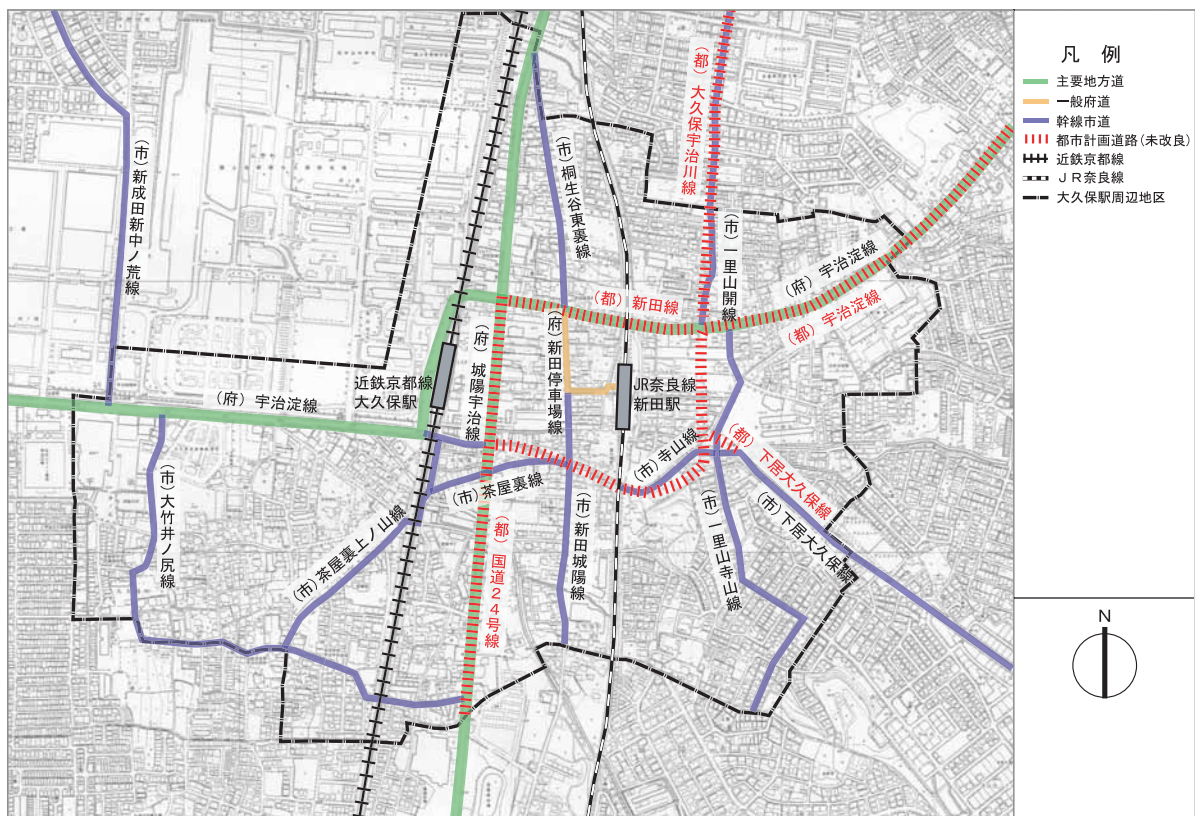


《府道城陽宇治線》
—近鉄大久保駅付近—



《府道宇治淀線》
— 広野幼稚園付近 —

図 2-4 都市計画道路の整備状況図



5) 公共交通

①鉄道

近鉄京都線とＪＲ奈良線が南北に平行して走っており、近鉄大久保駅とＪＲ新田駅の駅間は約３５０ｍと近接しています。

近鉄大久保駅の乗降客数は平成１７年度時点で一日あたり約３万人となっており、市内で最も乗降客数の多い駅です。ＪＲ新田駅の乗降客数は平成１７年度時点で一日あたり約５千人となっています。

表２－３ 一日あたりの駅乗降客数

(単位：人)

区分（年度）	平成７年	平成12年	平成17年	伸び率(H17/H7)
近鉄京都線 大久保駅	38,094	33,557	30,433	0.80
ＪＲ奈良線 新田駅	3,420	3,836	5,310	1.55
近鉄京都線 市内・計	74,774	65,662	56,416	0.75
ＪＲ奈良線 市内・計	34,041	39,954	47,436	1.39

※一日あたり乗降客数＝年間乗降客数÷365×2

資料：宇治市統計書



《近鉄大久保駅》



《ＪＲ新田駅》

②バス

市内バス路線のうち、近鉄大久保バス停を発着する路線数は最も多く、宇治方面（城南荘経由）、宇治方面（立命館宇治高校経由）、宇治方面（近鉄小倉経由）、久御山方面、城陽・宇治田原方面など各方向に運行しています。

路線バスの他に、長距離高速バス、観光バス、多くの事業所がある久御山・城陽方面へ向かう企業送迎バスが運行しています。

現在の近鉄大久保駅付近のバス停は、幹線道路沿いに分散しており、停車スペースが不足していることから、一般自動車の通行と混在し、交通渋滞が発生しています。

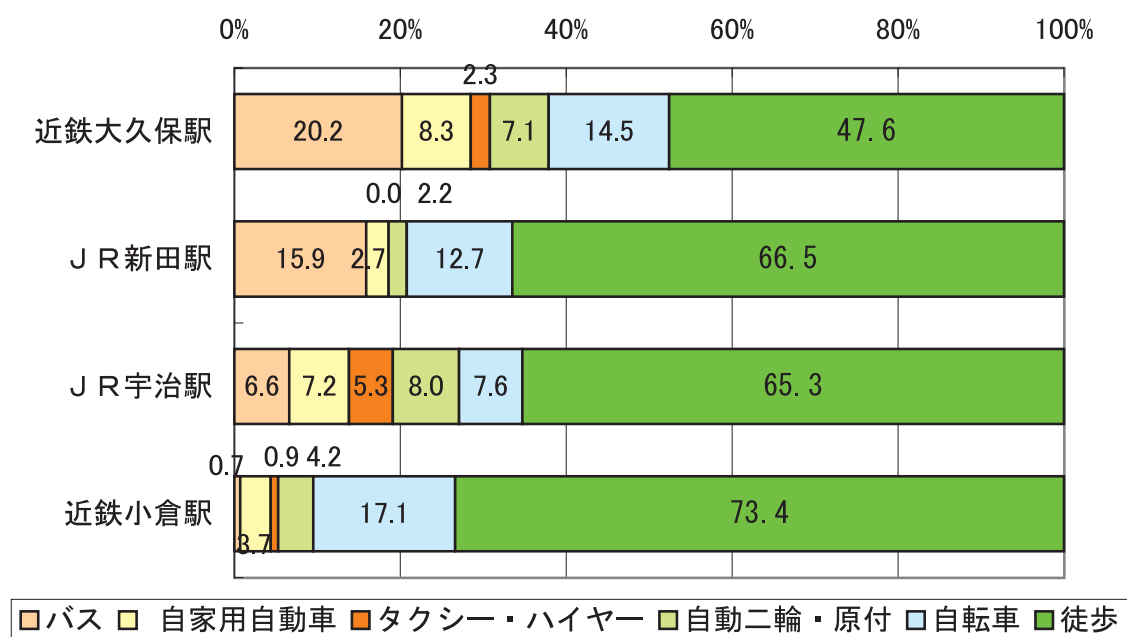
また、路線数が多いにもかかわらず、バスの案内表示が不足しており、バス案内の充実が求められています。

6) 駅への交通手段

近鉄大久保駅までの交通手段は、徒歩が最も多く、次いで、バス、自転車、自家用自動車、自動二輪・原付の順となっており、ＪＲ新田駅についても同様の順となっています。

両駅ともに、市内の他の駅と比べてバス利用者の割合が多く、市内各地をはじめ近隣市町など広域からも多種類の交通手段を利用して集まる交通結節点としての役割が大きく、駅を中心とする交通施設、乗換えのための駅前広場、便利な駅舎の整備、充実など交通結節機能の強化が求められています。

図２－５ 鉄道端末交通手段別構成比（平成 12 年）



資料：第４回京阪神都市圏パーソントリップ調査

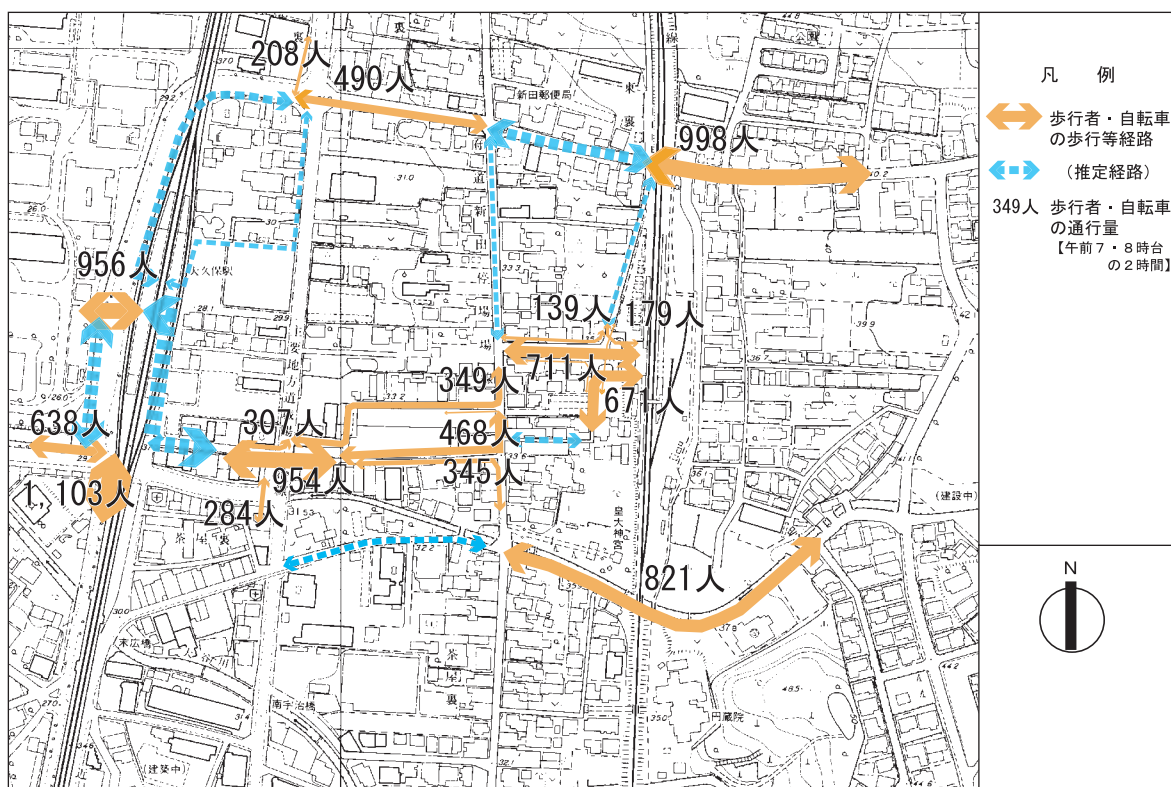
7) 駅周辺の人の動き

JR新田駅の降車する人のうち、約3分の1の人が近鉄京都線へ乗換えています。(第4回京阪神都市圏パーソントリップ調査※より)。

近鉄大久保駅とJR新田駅間の移動経路としては、市道広野町14号線(末広通り)や平和堂100BAN店付近から、府道新田停車場線(JR新田駅前通り)などを経由する経路が利用されています。この経路は、JR新田駅北側の踏切を通過する歩行者・自転車や名木川沿いや新宇治淀線(JR奈良線交差部)を通過する歩行者・自転車も多く利用しています。

しかし、快適な歩行空間が確保されていないことなどから、円滑に移動できる道路整備や、歩いて楽しい魅力をつくることが求められています。

図2-6 駅周辺の人の動き



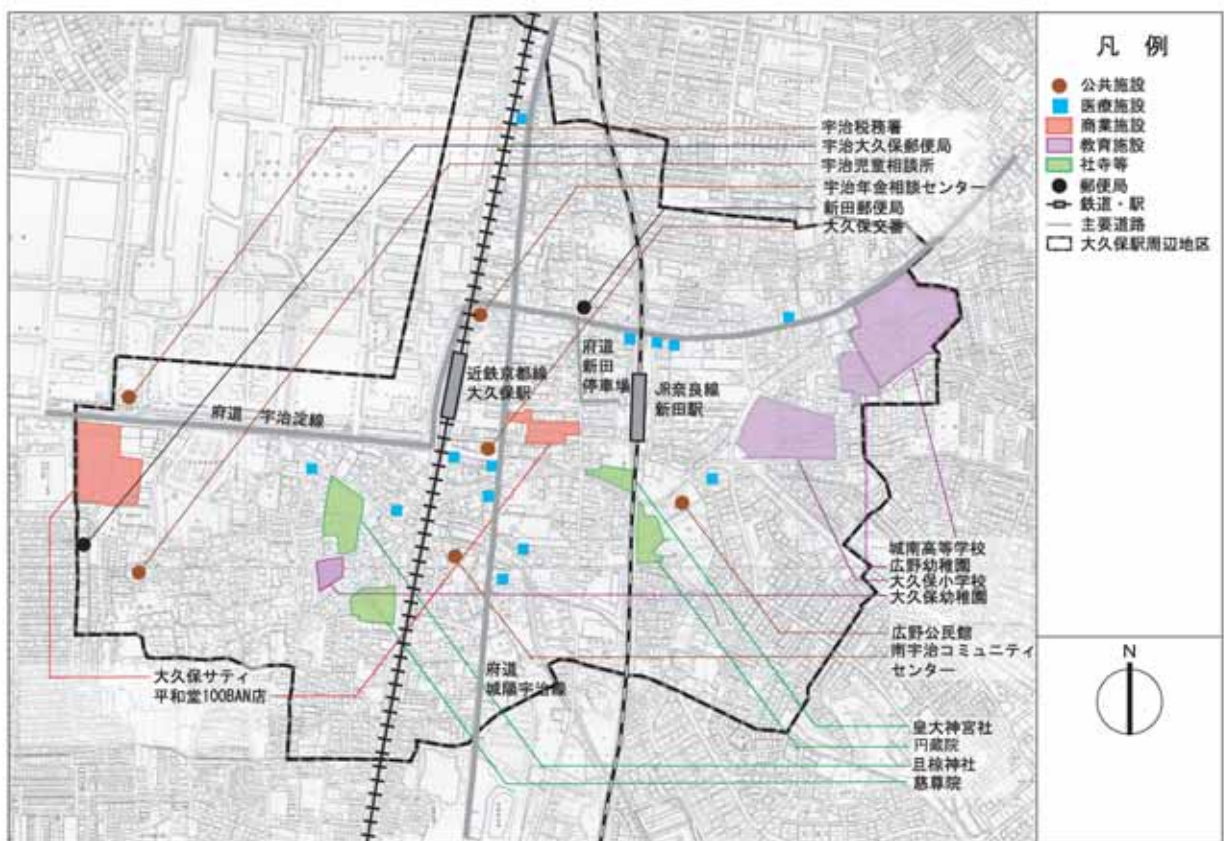
資料：大久保地区交通量調査（平成16年11月調査）

8) 市民が利用する施設

公共施設では、広野公民館、南宇治コミュニティセンター、宇治税務署、宇治年金相談センターなどがあります。商業施設では、大規模小売店舗の平和堂 100BAN店と大久保サティがあるほか、タウン100番街商店街や広末通り商店会などの商店街があります。教育施設（学校等）では、城南高等学校、大久保小学校、広野幼稚園があります。

これらの施設を利用する人々は、近鉄大久保駅及びJR新田駅を中心として徒歩で移動する人も多いことから、駅と主要な施設を連絡する移動経路の整備が求められています。

また、緑が多く残る名木川沿いには皇大神宮社や円蔵院があり、旦稜神社などの社寺とともに住民に親しまれていることから、地域の身近な自然環境を活かした散策路を充実することが求められています。



< 公共施設 >



南宇治コミュニティセンター



宇治税務署

< 商業施設 >



平和堂 100BAN 店



大久保サティ

< 教育施設（学校等） >



城南高等学校



大久保小学校

< 社寺等 >



名木川（皇大神宮付近）



旦稜神社



旧街道の道標

(2) 課題の整理

本地区の現状を基に、大久保まちづくりワークショップの検討結果を踏まえ、課題を総合的に整理すると、次のようになります。

1. 鉄道駅を中心とする交通拠点としての課題

- 1－1 駅等に集まりやすい交通施設の整備
- 1－2 交通渋滞の解消
- 1－3 鉄道駅間の歩行経路の整備
- 1－4 乗換えやすい駅前広場等の整備
- 1－5 円滑で利便性の高い駅舎の整備
- 1－6 円滑な移動経路の整備

2. まち（都市）の生活拠点としての課題

- 2－1 中心的な商業地の充実

3. 暮らしの場としての課題

- 3－1 周辺住宅地等の環境の充実